



# 十中だより

令和3年6月2日  
文責 奈加晃典

## めざす生徒像

- ☆自ら進んで学び、考えて行動できる生徒(確かな学力)
- ☆勤労と責任を重んじ、礼儀正しく協力できる生徒(豊かな人間性)
- ☆自他の生命を尊重し、心身を鍛える生徒(健やかな体)

## 校訓

自主 協働 剛健

## 梅雨

今年は例年になく早い梅雨入りになりました。今週は梅雨の中休みのようですが、毎日ジメジメとした気候で、憂鬱になりがちですね。

ところで、「つゆ」とは何故「梅雨」と書くのでしょうか？諸説あるようですが、「梅の実が熟す頃だから」とか、毎日のように雨がふるから、「毎」の漢字が入った、「梅」という漢字を使ったという説もあるようです。

これから、7月の中旬頃まで雨が続きます。田植えの時期に必要な水の確保であったり、植物が豊かに育つためには必要な雨ですが、私たちにとっては湿度が高く、過ごしにくい季節でもあります。校舎の中も結露しがちで危険なところもありますから、学校生活では気を付けましょう。



## 申体について

過日、中学校体育連盟からのプリントを配布させていただきました。緊急事態宣言の延長がなされ、今もなお新規感染者の増加や医療現場のひっ迫は続いております。昨年度は総合体育大会は中止となり、大変残念な思いをしましたが、今年度はできる限り子どもたちの歩みや頑張りを止めることはしたくないという思いを持って会議を開催し、実施の方向でまとまりました。しかしながら、感染の拡大が止まったわけではありません。ワクチンの接種も高齢者以外の人々に順番が回ってくるのはまだまだ先になることもあり、原則無観客試合とすることとなりました。部活動の集大成として頑張ってきた姿を応援してあげたい気持ちは山々ですが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。また、日々の検温や出場に関する意向調査等もありますので、ご協力よろしくをお願いいたします。

生徒のみなさん、昨年の3年生の無念も晴らす気持ちで、精一杯日頃の成果を出し切って頑張ろう！！

## 物の価値

みなさんは、野球の新庄剛志選手は知ってますよね。1972年生まれで、阪神や日本ハム、大リーグでも活躍し、2006年に現役を引退しました。その後バリ島に移住し、最近になってプロ復帰のテストを受けたことも話題になりました。

新庄選手は17年間プロの野球選手として活躍したわけですが、実は17年間同じグローブをずっと使い続けていました。色んな最新のグローブも持っていたでしょうし、練習では色々なグローブを使っていたらしいですが、いざ公式戦となると、何度も修理を重ねてきた、プロ入団当初からのグローブを最後まで使い続けたらしいです。活躍していた頃は1億円を超える年俸ももらい、スーパーカーを乗り回し、ややもすると芸能人のような派手さが見える選手であったように見えますが、以外にもそんな一面があったようです。以外というのは失礼かも知れませんが・・・

物の価値というのは、値段でも流行でもありません。その物に対するその人の思いなのです。私自身も中学1年生の時に吹奏楽部に入った時に買ってもらったトランペットを今も持っています。高校、大学、教師になって吹奏楽部の顧問になったときもずっと使ってきました。振り返れば42年間ですね。(笑)

今の時代はネットで注文すれば次の日には何でも届く時代です。ややもすると修理をするよりも新しく買った方が安い場合だってあるでしょう。それでも最初のグローブを使い続けた新庄選手の生き方に共感するのは、何でも簡単に手に入る時代、もう一度物を大切にすることを考えたいものです。

少し話は変わりますが、SDGsという言葉が最近よく耳にするとおもいます。サステナブル デベロップメント ゴールズ(持続可能な開発目標)の略なのですが、16項目ある目標の中には、「つくる責任つかう責任」「クリーンなエネルギー」という項目があります。今、脱炭素社会を目指す取組はすでに始まっており、車も電気自動車のみになる日もそう遠くないかも知れません。私たち自身も物を大事にしたり、使い方を工夫して少しでも長く使うような工夫をすることが、安全な将来、消費ばかりしてきた時代に終止符を打つことにつながっていく事になるのではないのでしょうか。またそれが、食物連鎖の頂点に立っている人間としての責務であると思います。

3年生の保護者のみなさま  
6月4日(金)に参観と進路説明会を開催します。各家庭1名に限定させていただきますが、是非ともご参加下さいますよう、よろしく申し上げます。